

園芸タイムリー情報 《9月中・下旬版》

令和4年9月20日発行 第9号

【上川農業改良普及センター】

Tel 0166-84-2017 Fax 0166-84-2009

E-mail : asahi-nokai.11@pref.hokkaido.lg.jp

HomePage

<https://www.kamikawa.pref.hokkaido.lg.jp/ss/nkc/index.html>

全作物共通

天気は数日の周期で変わり、平均気温は高く、降水量は多く、日照時間は平年並みか少ない見込みです。

- ①ハウスは外気温が徐々に低下し、夜間の気温も下がってきます。適温を確保するとともに、換気をこまめに行い、過湿状態にならないように注意しましょう。
- ②強風や大雨に備えて、防風網の点検、ハウスの修理や補強、排水溝の掘り下げなど防災環境を整えましょう。
- ③病害虫の発生に引き続き注意し、適切な薬剤防除を行いましょ。薬剤防除の時間が遅くなると、薬液の乾きが不十分となるため、薬液が乾く時間帯に散布を行いましょ。
- ④農作業事故の発生が最も多い時期となります。余裕を持った作業計画を立て、健康状態を確認して作業を開始しましょ。

※農薬や資材は「地域で推奨するもの」を使用し、倍率や収穫前日数に十分留意して使用してください。

- ◆農薬の使用に当たっては、使用基準を必ず守りましょ。
なお、品目ごとの栽培防除体系を基に減農薬でクリーンな野菜生産を実践しましょ。
- ◆防虫ネット・粘着シートなどを活用し、適切な栽培管理と合わせ、病害虫の発生を最小限に抑制しましょ。

※この情報は、上川農業改良普及センター本所地域(旭川市、鷹栖町、当麻町、比布町、愛別町、上川町)向けに作成されています。
気象・土壌条件・作業体系から当地域以外には、適用されませんので十分ご注意ください。
(不利益・損害などが発生した場合、当方は責任を負うことはできません)
※掲載されている農薬情報は、令和4年9月7日現在の登録内容となっていますので、活用の際は、あらかじめ安全使用基準を確認くださいますようお願いします。

■□■□■□■□■□ GAP手法の活用 □■□■□■□■□■ 【農場経営管理編】 —自然災害等のリスクに備える—

●平時からリスクに対する、事前対策の実施と代替手段を準備し、営農継続を図ります。

- ・停電で設備が利用不可 : 自家発電機の利用、手動による手順の確認
- ・農業用水が損壊 : 井戸水、貯水タンク、河川水のくみ上げポンプの使用
- ・農作物に被害 : 可能なものは早期収穫を検討
- ・電話が使えない : 携帯電話の利用
- ・パソコンが使えない : データをクラウドや自宅パソコンにバックアップ
- ・交通網に支障 : 業者と事前に集配間隔や代替ルートを調整
- ・欠員が発生 : あらかじめ地域の農業者と協力体制を構築

作物名

あぶらな科野菜全般

病虫害
生理障害名

コナガ成虫



コナガ

発生状況

少発生

発生時期

5月下旬～

コナガ幼虫



幼虫による葉の被害

発生の状況・要因

- 幼虫が葉裏に潜み、葉の表皮を残して食害する。
- 本年は幼虫の発生は比較的少なく推移している。
- 9月上旬は幼虫の発生は減少傾向である。

対策

- ほ場周辺の雑草をこまめに除くことで、ほ場に飛び込む成虫を軽減させる。
- 侵入口となる隙間を作らないように防虫ネット（目合い1.0mm）を設置する。
- 品目により薬剤の登録内容が違うので、ラベルを確認してから使用する。
- シアミド剤の防除効果の低下事例が確認されているため、複数系統の薬剤を用いたローテーション防除を実施する。

※本資料に記載の農薬や資材は「地域で推奨するもの」を使用し、倍率や収穫前日数に十分留意して使用してください。

作物名

あぶらな科野菜など葉菜類全般

病虫害
 生理障害名

ウスカワマイマイ

ナメクジ類
 カタツムリ類

発生状況

少発生

発生時期

5月中旬～



チャコウラナメクジ

発生の状況・要因

- ナメクジ・カタツムリは、ほ場周辺の雑草地、石の下、日陰など暗くて湿気が多い場所を好み、地中で越冬する。
- 葉の食害の他、這った痕の粘液の汚れ、本体やフンの混入が問題となっている。
- 雨天時や夜間は活発に活動する。
- 秋は発生が増加しやすいため、注意が必要である。

対策

- 常発ほ場では通気を良くして湿気を放出する。
- ほ場周辺の雑草をこまめに除く。
- スラゴを使用する場合は作物周辺あるいは株元の土壌表面に散布し、作物に付着しないように気をつける。

<防除の一例>

●スラゴ 1～5g/m² (3.3～16.5g/坪) 発生時

※本資料に記載の農薬や資材は「地域で推奨するもの」を使用し、倍率や収穫前日数に十分留意して使用してください。